

## 資料28

## I. あなたの年齢、性別について教えてください。

問1 あなたの年齢は

- 1) 35歳未満
- 2) 35歳以上40歳未満
- 3) 40歳以上45歳未満
- 4) 45歳以上50歳未満
- 5) 50歳以上60歳未満
- 6) 60歳以上

問2 あなたの性別は

- 1) 男性
- 2) 女性

## II. 担当しているガイドラインについて教えてください

問3. あなたが直近で新規作成、あるいは改定を担当中、あるいは担当したガイドライン名を教えてください。

( )

問4. その業務が新規作成か改定かを教えてください。

- 1) 新規作成
- 2) 改定

## III. ガイドライン作成委員会について教えてください

問5. あなたのかかわっているガイドライン作成における作成委員会は

- 1) 全体でおこなう委員会のみであった
- 2) 全体でおこなう委員会と分野別に行う小委員会（あるいはシステムティックレビュー）に別れていた

問6. あなたが関わったのは、

- 1) 全体で行う委員会のみ
- 2) 小委員会（あるいはシステムティックレビュー）のみ
- 3) 上記の両方

## IV. ガイドライン作成歴について教えてください

問7. これまでに当該のガイドラインの作成または改定に関わった回数を教えてください。

- 1) 初めて
- 2) 1回

3) 2回以上

問8. それ以外に作成か改定に関わったガイドラインの数を教えてください。

- 1) 0件
- 2) 1件
- 3) 2件以上

問9. ガイドライン作成委員会における役割について教えてください

- 1) 編集委員長
- 2) 編集委員
- 3) システムティックレビューチーム、あるいは小委員会のみ委員

- 1) であれば、以下のすべての質問にお答えください
- 2) であれば、問15以降の質問にお答えください
- 3) であれば、問18と問21にお答えください

V. **ガイドライン作成におけるコロナの影響についてお考えを聞かせてください。**

問10. コロナ禍はガイドラインの完成時期に影響しましたか（影響しそうですか）

- 1) ほとんどない
- 2) 半年未満の遅延
- 3) 半年以上1年未満の遅延
- 4) 1年以上の遅延

問11. コロナ禍以前のガイドライン作成委員会(あるいはWGなど)の開催について

- 1) 対面のみで行われていた
- 2) 主に対面で行われていた
- 3) 主に Web 開催（メール審議を含む）で行われていた
- 4) Web 開催（メール審議を含む）のみで行われていた
- 5) そのほかの方法で行われていた（ ）

問12. ガイドライン作成委員会はコロナ禍以前には主にどのような曜日・時間帯に行われていましたか？

- 1) 平日の勤務時間内
- 2) 平日の時間外（夕方から夜にかけてなど）
- 3) 土・日・休日
- 5) 学会期間中など

問13. コロナ禍でのガイドライン作成委員会(あるいはWGなど)の開催について

- 1) 対面のみで行われていた
- 2) 主に対面で行われていた
- 3) 主に Web 開催 (メール審議を含む) で行われていた
- 4) Web 開催 (メール審議を含む) のみで行われていた
- 5) そのほかの方法で行われていた ( )

問14. ガイドライン作成委員会はコロナ禍では主にどのような曜日・時間帯に行われていましたか?

- 1) 平日の勤務時間内
- 2) 平日の時間外 (夕方から夜にかけてなど)
- 3) 土・日・休日
- 4) 学会期間中など

VI. **ガイドライン作成における会議方式の影響についてお考えを聞かせてください**

ガイドライン作成における以下の過程において、利便性の観点を取り除いて、会議から必要とされる成果を得るという観点から、対面形式は以下の段階でどの程度求められますか。なお、リモートとは完全 web 開催を意味しますが、ここではハイブリッド開催はないという想定でお答えください。

問15. 初回の委員会

- 1) 対面が必須
- 2) 対面が望ましい
- 3) どちらでもよい
- 4) リモートの方が良い

問16. 臨床的課題の収集

- 1) 対面が必須
- 2) 対面が望ましい
- 3) どちらでもよい
- 4) リモートの方が良い

問17. CQ の設定

- 1) 対面が必須
- 2) 対面が望ましい
- 3) どちらでもよい

4) リモートの方が良い

問18. システムティックレビュー

- 1) 対面が必須
- 2) 対面が望ましい
- 3) どちらでもよい
- 4) リモートの方が良い

問19. 推奨文の作成

- 1) 対面が必須
- 2) 対面が望ましい
- 3) どちらでもよい
- 4) リモートの方が良い

問20. 推奨度の決定

- 1) 対面が必須
- 2) 対面が望ましい
- 3) どちらでもよい
- 4) リモートの方が良い

問21. 最後になりますが、web 以外にハイブリッド形式 (web なら参加できる人たちには web 参加を認める) があります。しかし、これを過度に容認すると、結局例外的な現地集合者を除きほぼ完全 web になってしまう可能性もあります。ゆえに今回は対面方式と完全 web 開催のいずれかという形で調査をさせていただきました。

現地開催には日程調整上の困難やコスト面での問題があります。何とか実現するには、本アンケート調査で示唆されているように現地開催を必要な機会に限定し、web 開催を併用すること以外に、何らかの工夫が必要かもしれません。現地開催を可能とするための方略について、自由記載でご意見を頂戴できれば幸甚です。